


ふるさと財団「地域再生マネージャー」情報

1. 基本情報					
組織名・所属		こめみそしょうゆアカデミー			
役職		理事/事務局			
氏名		堀田 雅湖	ふりがな	ほった まさこ	生年
					1964年生まれ
連絡先		住所		〒	
		固定電話			携帯電話
		メールアドレス			
2. 経歴・取組内容、取組分野等					
主な経歴・受賞歴		<p><経歴> 愛知県出身。 1985年4月～1986年12月 中部日本電気ソフトウェア(株)勤務 1987年4月～1989年3月 日本料理つしま 勤務 1989年4月～2005年1月 株式会社名古屋東急ホテル勤務 2005年4月よりホテル勤務時代の経験を生かし、フードコンサルタント・フード&ホスピタリティコーディネーターとして活動開始。</p> <p>◆2006年 「こめみそしょうゆアカデミー」を設立し、理事/事務局長に就任、現在に至る。 「こめみそしょうゆアカデミー」では「食と農・暮らし」をつなぎ、また出会えていない本物のおいしさを訪ね、食し、その地域の伝統や文化を学び、体験する企画を事務局長として運営。都市圏にて食のアドバンスや消費者向けの地方生産者によるセミナーを企画・運営。また、都市圏で参加者を募り、地方の生産者を訪問し、現地で食・農体験を通じて、地域の住民との交流を図りながら地域資源を見直すツアールも企画・運営している。 各地の地域の魅力の掘り起こしをおこない、その魅力を伝えるための「食とおもてなし」のブラッシュアップを支援 総務省 地域力創造アドバイザー 社団法人 食品供給研究センター 食農連携コーディネーター</p>			
取組内容・実績等		<p>◆2009年～ 青森県内のコミュニティカフェ事業(県内4ヶ所)の立ち上げサポートと担い手の人材育成及び大舘町地域交流センターcomeを拠点とした「農工商連携・観光振興・地域資源活用」の地域活性化事業の支援 和歌山県田辺市龍神村・地域づくり協議会みらい龍神による地域資源を活用した商品開発の現状分析調査と研究支援 鹿児島県奄美群島広域事務組合による奄美ミュージアム交流ネットワーク形成推進事業・奄美食材の利活用を調査 滋賀県東近江市・福祉メール・福祉支援型レストラン開業にむけての人材育成研修。 青森市浅虫の高齢者・障害者・子育て世帯居住安定化推進事業のコミュニティレストランの人材育成と運営に関する支援 ◆2013年～ 三重のブランド米「結びの神」の魅力を伝えるブランディング事業を三重県から受託 ◆2016年 長野県・南木曾商工会にて地域の伝統食を生かした地域おこしへのアドバイス ◆2018年 新潟県・村上市の村上地域グリーン・ツーリズム協議会の魅力発信支援 ◆2019年 新潟県・村上市の市食材の首都圏プロモーション支援 ◆2019～2020年 青森県、津軽の食文化推進協議会の農業体験プログラムと郷土料理体験に古民家宿泊を組み合わせた津軽の食文化・風習の体験観光コンテンツの開発支援 ◆2022～ ふるさと再生事業の福岡県・大刀洗町の直営移動市場を核とする小さな起業支援事業を支援 ◆2023～ ふるさと再生事業の北海道・小樽市の「おもてなし都市・小樽」を目指すプロジェクト支援</p>			
取組分野(テーマ)		<p>●観光 (食とおもてなしを軸にした地域振興を担う人材育成)</p> <p>●移住・定住・関係人口 ()</p> <p>●農林水産業 (農林水産品のブランド化による地域振興)</p> <p>●起業支援 ()</p> <p>●まちなか再生 ()</p> <p>●集落再生 ()</p> <p>●環境 ()</p> <p>●その他 ()</p>			
3. 関連ホームページ					
名称		アドレス			
こめみそしょうゆアカデミー		http://www.komisyo.jp/			
4. ふるさと財団での実績					
家外活動部門		<p>◆2023年度 北海道小樽市「国内内外から旅行者や地域住民が心地よく幸福な時間を過ごす「おもてなし都市・小樽」を目指すプロジェクト」 ◆2022～2023年度 福岡県大刀洗町「大刀洗町及びさくら市場のブランド構築事業」</p>			
外部専門派遣		<p>◆2021年度 福岡県大刀洗町 ◆2017年度 和歌山県広川町 ◆2016年度 福岡県大木町 ◆2015年度 和歌山県美浜町 ◆2014年度 福岡県戸屋町 ◆2013年度 栃木県那須高山市 ◆2012年度 兵庫県神戸市 ◆2011年度 山口県山口市 ◆2010年度 岐阜県恵那市</p>			
地域再生					
その他					
5. 財団報告書					
名称		アドレス			
令和5年度 新・地域再生マネージャー事業		https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2017/03/e9ed7b07cd8fde3a4dc84539afae2c0f.pdf			
令和4年度 新・地域再生マネージャー事業		https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2023/04/fcafec087f03036099b5dd59a19b07fd.pdf			
令和3年度 新・地域再生マネージャー事業		https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2017/03/45ff1a477f455b10821212c56a1abe1c.pdf			
平成29年度 新・地域再生マネージャー事業		https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2017/03/H29chikisaiseihoukoku.pdf			
平成28年度 新・地域再生マネージャー事業		https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2017/06/H28_chikisaisei_houkoku.pdf			
平成26年度 新・地域再生マネージャー事業		http://www.furusato-zaidan.or.jp/H26ijiyohoukoku.pdf			
平成25年度 新・地域再生マネージャー事業		http://www.furusato-zaidan.or.jp/H25chikisaisei-ijiyohoukoku.pdf			
平成24年度 新・地域再生マネージャー事業		http://www.furusato-zaidan.or.jp/1-H24-shinchiki-houkoku.pdf			
平成23年度 新・地域再生マネージャー事業		http://www.furusato-zaidan.or.jp/3-H23-shinchikisaiseiM-houkoku.pdf			
6. 写真・ひとことPR					
		<p><ひとことPR> 地域の魅力を伝えるためには、それに関わる組織、人々の連携が大切です。そのためには、相互に価値観や文化の違いを認識しあえるよう、活発なコミュニケーションを心がけます。そして、そのコミュニケーションを通して、より良い成果を得られるような関係性のコーディネートを常に心がけています。 さらに、その地域の風土や人材・地域性に合ったスタイルが確立できるような支援をしています。 生産する「もの」をつくるのではなく、そこに関わる人、組織、地域、風土、文化を含めて「つなぐ」ことで本当の意味での連携による地域の活性化が図れると信じています。そんな地域や人々の活動をホスピタリティの視点を通じてサポートさせていただきます。</p>			